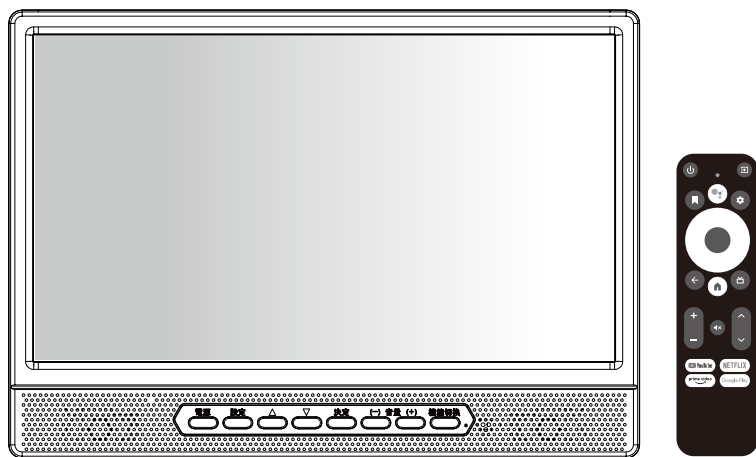


KEIYO
ENGINEERING

取扱説明書

11.6インチ APPスマートリアモニター

品番：AN-M033



androidtv



この度は弊社本製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

■本製品で有料動画アプリを観る場合は、別途該当アプリでの有料契約が必要となります。

※本製品でAndroidTVアプリをお使いの場合、別途インターネット契約及び別売のWiFi機器との接続が必要となります。

※外観および仕様は改良のため予告なく変更することがあります。

※掲載されているイラストや画像はイメージです。

■この取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。特に「安全上の注意」は、ご使用前に必ずお読みいただき、安全にお使いください。お読みになった後はいつでも見るのできる場所に保管してください。保証書はこの取扱説明書の36ページに載っています。レシートとともに保管してください。この製品は、日本国内用に設計・販売しています。国外での使用はできません。また、日本国外でのアフターサービスもできません。This product is designed for use in Japan and cannot be used outside of Japan. No service is available outside of Japan.

目次

安全上のご注意	P3-6
お知らせ	P 7
同梱品	P8
各部の名称	P9-10
リモコンについて	P11-12
ヘッドレストアームブラケットについて	P13-14
電源の接続	P15
電源を入れる	P16
初期設定	P17
Wi-Fi設定	P18
Googleアカウントの設定	P19-21
ホーム画面	P22
スマートTVの各種設定	P23-25
アプリの追加	P26
外部機器との接続	P27
外部機器との視聴	P28
イヤホンとの接続	P28
設定	P29-32
故障かな?と思ったら	P33
製品仕様	P35
保証書	P36

安全上のご注意

※必ずお守りください

表示について

お使いになる人や他の人への危害財産への損害を未然に防止するため必ずお守りいただくことを次のよう説明しています。

■表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を次の表示で区分し説明しています。



警告

この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。



注意

この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物損的傷害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。(下記は絵表示の一例です。)



このような絵表示は、してはいけない「禁止」の内容です。



このような絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

警告



分解したり、修理・改造をしない

発火したり、異常動作して、火災や感電・けがの原因になります。

禁止



異常・故障時はすぐに使用を中止する

電源ケーブルを直ぐに抜いてください。異常動作して、発火したり、火災や感電の原因になります。お買い上げの販売店、またはサービスサポート窓口へ連絡してください。

強制



電源ケーブルに重たいものを乗せたり、熱器具に近づけたり、無理に引っ張らない

電源ケーブルが破損して、火災・感電の原因になります。

禁止



電源ケーブルは、傷つけたり、延長加工したり、加熱したりしない

電源ケーブルが破損して、火災・感電の原因になります。

禁止



スピーカー孔などにピンや針金などの金属製のものを入れないでください

異常動作して、発火したり、火災や感電・けがの原因になります。

禁止



浴室や水のかかりやすい場所、湿気が多い場所に設置しない

漏電により異常動作して、発火したり、火災や感電・けがの原因になります。

禁止



水をかけない

本製品の中に水が入ると、火災・感電・けがの原因になります。

禁止



雷が鳴り出したら、電源コードおよび本製品に接続した機器やケーブル類に触らないでください。

感電・けがの原因になります。因になります。

禁止



本製品を落としたり、パネル・本体を破損したときは使用しない

火災・感電・けがの原因になります。因になります。

禁止



電源は付属のケーブル以外使用しない

火災・感電・けがの原因になります。

強制



ぬれた手で電源ケーブルを抜き差ししない

感電・けがの原因になります。

禁止



雷が鳴り出したら、本製品や電源ケーブルに触らない

感電・けがの原因になります。

禁止



お手入れのときは、電源ケーブルを抜く

感電・けがの原因になります。

強制



包装に使用しているビニール袋をお子様が遊んだりしないよう注意する

かぶったり、飲み込んだりすると、窒息の恐れがあります。

強制

安全上のご注意

※必ずお守りください



禁止

不安定な場所に設置しない

本製品をぐらついた台や傾いた台などに置くと、落下により死亡または重傷を負う原因となることがありますので、以下の予防措置をしてください。

- ・ 本製品を台などからはみ出さないように設置してください。
- ・ 本棚や食器棚などの高い家具や台などに設置しないでください。
- ・ 小さなお子様のいるご家庭では、お子様が本製品を操作するために、本製品を設置した台などに乗ったり登ったりしないよう注意してください

異常時の処置

故障したまま使い続けると、火災や感電・けがの原因となります。

次のような症状が見つかったらただちに電源を切って、電源プラグをコンセントから抜き、お買い上げ店または、製品問合せに修理をご依頼ください。

- ・ 異常な音やにおいがする
- ・ 煙が出ている・内部に水や異物が入ったとき
- ・ 本機を落とした、本機の一部を破損したとき
- ・ 正常に動作しない(画面が映らない、音が出ない)
- ・ 電源コードや電源プラグに傷があるとき

電源プラグをすぐに抜くことができるように、すぐに手が届く位置のコンセントを使用して設置してください。

⚠ 注意



禁止

直射日光の当たる場所や暖房機器などの温度の高い場所に設置しない

キャビネットの変形や破損によって、火災・感電・けがの原因になります。



禁止

電源プラグを抜くときは、電源コードを引っ張って抜かず、プラグを持って抜いてください。

電源コードを引っ張って抜くと、電源コードや電源プラグが傷つき火災・感電の原因となることがあります。



禁止

風通しの悪い場所に設置しない

本製品全体をふさぐと、内部に熱がこもり、火災の原因になります。周囲と10cm以上の間隔を空けてください。



禁止

コンセントや配線器具の定格を超える使いかた、タコ足配線をしないでください。

火災・感電の原因となることがあります。



禁止

不安定なキャスター付きの台などに設置しない

倒れたり、パネルやキャビネットが破損したりしてけがの原因となります。



強制

ヘッドホンやイヤホンを使用するときは徐々に音量を上げる

突然大きな音が出て、耳を傷めることがあります。



禁止

湿気・油煙・ほこりの多い場所に設置しない

加湿器や調理台の近く、ほこりの多い場所に設置すると、火災や感電・けがの原因となることがあります。



強制

旅行などで長期間使用しないときは、安全のため電源プラグをコンセントから抜いてください。
万一故障したとき、火災の原因となることがあります。



禁止

液晶パネルの画面をたたいたり、衝撃を加えたりしないでください。

ガラスが割れて、けがの原因となることがあります。もしも、ガラスが割れて液晶（液体）がもれたときは、液晶に直接触れないで、拭き取ってください。もれた液が目にはいったり、皮膚についたときは、きれいな水でよく洗い流し、直ちに医師に相談してください。



強制

1年に一度は通風孔がホコリなどで詰まっていないか確認してください。

本機の内部にホコリがたまったらそのまま使用すると、火災や故障の原因となることがあります。湿気の多くなる梅雨期の前に行うと効果的です。

使用上の注意

- 本製品を安全に長くお使いいただくために、付属品以外のアクセサリは使用しないでください。
- 付属品以外の使用による破損や損傷は、保証の対象外になります。
- 弊社推奨品以外の汎用ケーブルを使用すると、画面が映らなったり画像にノイズが発生する場合があります。
- 本書のイラストは一般的な手順を図解したものであり、実際の製品とは外観が異なる場合があります。
- 通風孔をふさがないでください。通風孔をふさぐと内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。風通しの悪い場所（棚や押入れの中など）や、じゅうたんや布団の上などに置かないでください。また布をかけたりしないでください。定期的に掃除機で通風孔にたまったごみを除去してください。液晶パネルには、画面の一部に暗点（光らない点）や輝点（余計に光る点）がある場合があります。これは故障ではありません。
- 液晶パネルには触れないでください。液晶パネルに傷が付いたり、破損したりするおそれがあります。
- 本製品を長時間使用したときに、液晶パネル表面や本製品上部が熱くなる場合があります。熱く感じる場合でも、故障ではありません。
- 本製品から「ジー」という液晶パネルの駆動音が聞こえる場合がありますが、故障ではありません。
- 外部入力ソースによっては、映像や音声に若干の遅れが生じる場合があります。映像、音声でリズムを取るテレビゲームやカラオケによっては、違和感を感じる場合がありますが、故障ではありません。
- 他の接続機器との組み合わせによる誤動作や動作不能、誤操作などから生じた損害に関して、当社は一切の責任を負いません。
- 本製品を持ち運ぶ場合は、持ち運ぶ方が負傷、本製品が損傷しないよう安全に運搬できるように、以下の指示に従ってください。
 - ・ 本製品に梱包に使用されていた箱や梱包材に再梱包して本製品を運んでください。
 - ・ 本製品を持ち運ぶ前に、電源コードおよびその他のケーブルを取り外してください。
 - ・ 本製品を横倒しにして運んだ場合、液晶パネルの破損や画面の欠点の増加のおそれがあります。横倒しにして運ばないでください。運ぶときは、傷がつかないように毛布などでくるんで衝撃・振動を与えないでください。
 - ・ 本製品を持ち運ぶ際は、強衝撃を与えたり、過度な振動を与えないでください。
- 取扱説明書の記載内容を守らないことによって生じた損害に関して、弊社は一切の責任を負いません。

安全上のご注意

※必ずお守りください

無線接続 (Bluetooth/Wi-Fi) について

本機は Bluetooth および Wi-Fi の無線通信技術を搭載しています。

電波に関する注意事項

- ・本機の使用周波数帯域では、産業・科学・医療用機器などのほか、工場の製造ラインなどで使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）および特定小電力無線局（免許を要しない無線局）ならびにアマチュア無線局などが運用されています。
- ・本機を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局ならびにアマチュア無線局が運用されていないことを確認してください。
- ・万が一、本機が移動体識別用の構内無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合には、すみやかに電波の発射を停止してください。

通信について

- ・Bluetooth 対応のマウスなどのパソコン関連機器と、ヘッドホンなど音楽機器を同時に使用すると、音が途切れたりすることがあります。Bluetooth 機器と無線 LAN 機器 (IEEE802.11b/g/n) は、同じ周波数帯 (2.4GHz) を使用するため、近くで使用すると電波障害を互いに発生させて、通信速度低下や接続不能になることがあります。このような場合は、使用周波数を変更するか、できるだけ離して (10m 程度) 使用します。
- ・本機はすべての Bluetooth 機器、無線 LAN (Wi-Fi) 対応機器と接続を保証するものではありません。また接続するまで時間がかかるものがあります。
- ・Bluetooth 機器どうしの接続で、対応する規格、周波数帯域、プロファイルの種類などによって接続できないことがあります。
- ・無線 LAN (Wi-Fi) 通信時に発生したデータおよび情報の漏洩については、当社は一切の責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

安全にご使用いただくために

- ・Bluetooth 機器、無線 LAN (Wi-Fi) 対応機器が発生する電波は、電子医療機器などに影響を与えることがあります。場合によっては事故をひきおこすこともありますので、以下のようなところでは持ち込まない、または電源を入れないようにしてください。
- ・病院など医療機関、電車・航空機・自動ドアや火災報知機の周辺・心臓ペースメーカー、医療用電子機器の近く

Bluetooth 機能、無線 LAN (Wi-Fi) 機能を搭載したセットを改造して使用したときは電波法に抵触します

本機は電波法に基づく特定無線設備の技術基準適合証明などを受けています。改造すると、技術基準適合証明が無効となります。無効状態で使用すると、電波法に抵触しますので絶対に改造しないようにお願いします。

Bluetooth 機能、無線 LAN (Wi-Fi) 機能は日本国内で使用するください

本機の Bluetooth 機能、および無線 LAN (Wi-Fi) 機能は、日本国内での無線規格に準拠し認証を取得しています。海外でご使用になると罰せられることがあります。

* 通信距離は周囲の環境により距離が変わることがあります。お使いの Bluetooth 機器によっては接続できないことがあります。詳しくはお使いの Bluetooth 機器の説明書をご確認ください。

乾電池について

乾電池を扱うには

- ・指定以外の乾電池は使用しない。
- ・新しい乾電池と古い乾電池、種類の違う乾電池を混ぜて使用しない。
- ・極性表示を間違えないで挿入する。
- ・水や火の中に入れたり、充電・加熱・分解・ショートしない。
- ・液もれがおきたら使用しない。乾電池はもちろん、本体も液がついた状態を使用すると危険なため、直接触れずに拭き取るようにし、販売店にご相談ください。万が一、液が体に付いてしまった場合は、水で十分に洗い流すようにしてください。
- ・長時間使用しないときや、家庭用電源で使用するときは乾電池を取りはずす。
- ・使いきった乾電池や、使用推奨期限の過ぎた乾電池もはすしておく。

著作権について

- ・本機でお客様がインターネットなどから録音・ダウンロードしたものは、個人として楽しむなどの場合は著作権法上、権利者に無断で使用できません。

免責事項について

お客様、または第三者が、この製品の誤った取扱・故障・その他の不都合またはこの製品の使用によって受けられた損害については、法令上の賠償責任が認められる場合を除き、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

製品の故障・誤動作または不都合によるメモリーなどへの記録された内容の損害および録音・再生など、お客様または第三者が製品利用の機会をのがしたために発生した損害など、付随的損害の補償については、当社は一切の責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。記録されたものの使用についても、当社は一切の責任を負いません。

使用された USB メモリーなどが原因での本機の故障については、保証期間であっても保証対象外となり、当社は一切の責任を負いません。

商標とライセンス

Google 関連

Google, YouTube, Android TV, Chromecast built-in は Google LLC の商標です。

Netflix

Netflix の視聴にはメンバーシップが必要です。

Prime Video

Amazon, Prime Video および関連する全てのロゴは Amazon.com, Inc. またはその関連会社の商標です。

Dolby Audio

Dolby, ドルビー, Dolby Audio, 及びダブル D 記号はドルビーラボラトリーズの商標または登録商標です。

HDMI

HDMI, High-Definition Multimedia Interface, および HDMI ロゴは、米国およびその他の国における HDMI Licensing Administrator, Inc. の商標または登録商標です。

お知らせ

●リモコンのモニター本体側操作とスマートTVモード時の操作について

本体がスマートTVモードの場合、リモコンの  ボタンを押すとスマートTV設定メニューとなります。

本体が外部入力モードの場合、リモコンの  ボタンを押すと本体設定メニューとなります。

◎外部入力モードとは、Type-CおよびHDMI入力時

●Bluetoothデバイスペアリング接続について

アクセサリ追加で接続するBluetoothイヤホン機器等において接続使用する場合、スマートTVモード時に限ってのご使用となります。

その他の外部入力部(HDMI入力、Type-C入力)にて外部接続機器で再生する場合は、付属のイヤホン又は本体スピーカーを使って視聴をお願いします。

視聴時接続		音声出力時		
		付属イヤホン使用	Bluetooth機器使用	本体スピーカー使用
スマートTV/YouTube等視聴		○	○	○
外部入力	HDMI入力 DVD等視聴	○	×	○
	Type-C入力 視聴	○	×	○

注記) 同時接続での視聴は出来ません。

●音量バーについて

本体の音量ボタンとリモコンの音量ボタンを押す時の表示が異なります。



リモコンの音量ボタンを押す時の表示
※スマートTVモード時のみ

本体の音量ボタンを押す時の表示

同梱品

- 同梱品が揃っているかご確認ください。
- イラストは実物と異なる場合があります。

本体 x 1



リモコン x 1



単4乾電池 x 2
(リモコン動作確認用)



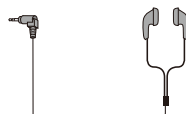
ACアダプター x 1



シガー電源ケーブル x 1
(DC12V専用)



イヤホン x 1



取扱説明書 x 1
(保証書付)



ヘッドレストアームブラケット x 1



本体に取り付け済み

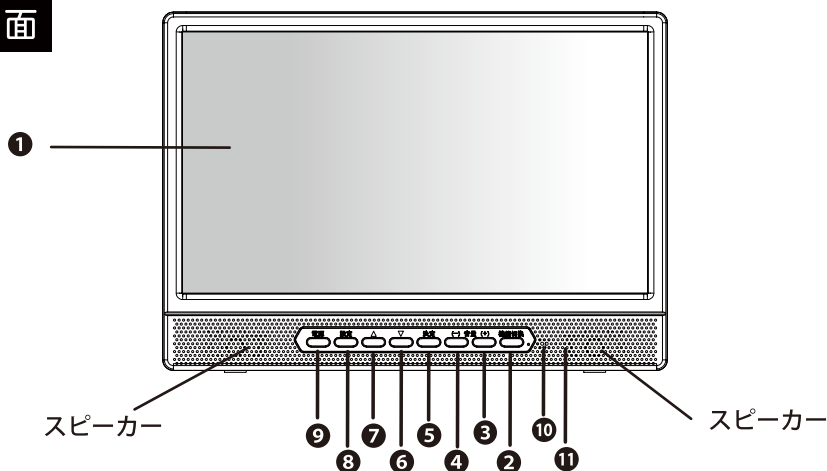


ヘッドレストアダプター x 4

- ※同梱されているリモコン用電池は確認用です。早めに新品と交換してください。
- ※シガー電源ケーブルをご使用の際は、エンジンをかけてから接続してください。
- ※シガー電源ケーブルをご使用の際は、安全な場所に車を停めてからご使用ください。
- ※シガー電源ケーブルをご使用の際は、確実に奥まで差しこまれているかご確認ください。
- ※本製品はDC12Vバッテリー使用の自動車専用です。
- ※マイナスアース車専用です。プラスアース車には使用できません
- ※自動車のシガレットライターソケットの形式・寸法によっては、本製品を取り付けられないことがあります。
- ※本製品を車内に放置しないでください。車内が高温になり故障の原因になります。

各部の名称

正面



①液晶画面

視聴データを表示する画面です。

②機能切替

- ①動作モードType-C／HDMI／Smart TV(スマート TV) を切り替えます。
- ②メニュー画面で一つ上の項目に戻ります。

③音量(+)ボタン

- ①音量を上げます。
- ②項目を左右へ移動するときに使用します。

④音量(-)ボタン

- ①音量を下げます。
- ②項目を左右へ移動するときに使用します。

⑤決定ボタン

選択した項目を決定します。

⑥下ボタン

設定画面等で、項目を上下へ移動するときに使用します。

⑦上ボタン

設定画面等で、項目を上下へ移動するときに使用します。

⑧設定ボタン

本体の各種設定をします。

⑨電源ボタン

押すと電源オン／オフになります。

(注意) 本体電源ボタンとリモコン電源は併用できません。

本体電源ボタンでオフした場合、本体電源ボタンでオンしてください。

⑩リモコン受光部

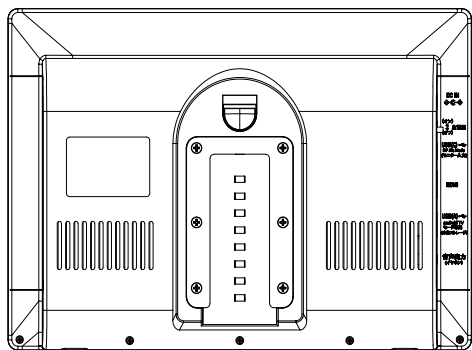
リモコンで操作する時、こちらの方向に向けて操作します。

⑪表示ランプ

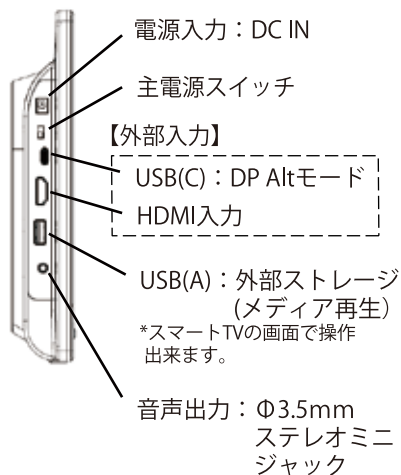
本体の状態を表示します。(緑点灯：起動中/ 消灯：電源オフ)

各部の名称

後面



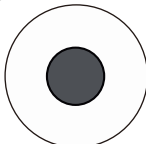
側面



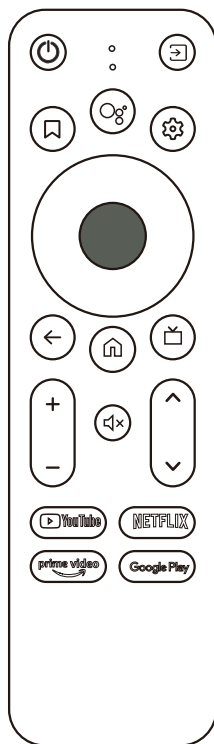
リモコンについて

※リモコンは本体から10m以内、左右上下45度で使用してください。

	電源	電源をオン／オフします。 (注意) 本体電源ボタンと併用しないで下さい。
	LED マイク	Googleアシスタント用のマイクです。 LEDが緑の時に音声入力ができます。 Googleに話しかけるには、マイクに向かって話します。
	ウォッチ リスト	ウォッチリストを開きます。 ※番組、サイトにより使用できない場合があります。
	入力切換	外部入力時に入力切替できます。
	Google アシスタント	音声入力ボタンです。 押してLEDが緑点滅の時に 音声入力ができます。リモコンのGoogleアシスタント ボタンを押して、Googleに話しかけてください。
	設定	スマートTV設定画面を開きます。

	方向ボタン カーソルを動か したり項目を選択 します。		決定ボタン 選択した項目 を決定します。
	戻る	前の画面に切り換えます。	
	ホーム	ホーム画面を表示します。	
	「This Function is on developing」というメッセージが表示されますが、 本製品では使用できません。		

	消音	一時的に音を消します。 もう一度ボタンを押すと解除されます。	
	音量 音量を上げ／ 下げます。		再生状態表示 動画コンテンツ 再生時の再生状態を表示します。
	YouTube	YouTube™を開きます。(ダイレクトボタン)	
	NETFLIX	NETFLIXを開きます。(ダイレクトボタン)	
	prime video	prime videoを開きます。(ダイレクトボタン)	
	Google Play	Google Playを開きます。(ダイレクトボタン)	



リモコンについて

リモコンに電源を入れる

※リモコンは単4形乾電池2本が必要です。

※付属の単4形乾電池2本は動作確認用です。早目に交換されることをお勧めします。

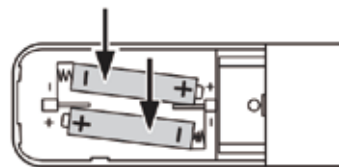
1. 電池カバーを外す

電池カバーを矢印方向にスライドして電池カバーを開きます。

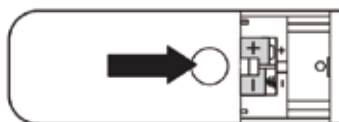


2. 単4形乾電池2本を入れる

※乾電池はプラス(+)とマイナス(-)の向きを間違えないよう、正しく入れてください。



3. 電池カバーを元に戻します。



※イラストは実物と異なる場合があります。

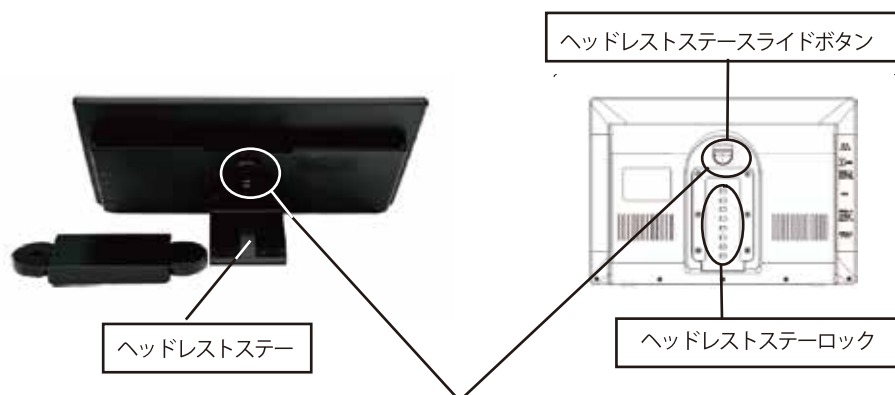
⚠ 注意

乾電池の誤った使いかたは、液もれや破裂の原因になります。以下の点にご注意ください。

- 新しい乾電池と古い乾電池を混ぜて使用しないでください。
- 種類の異なる乾電池(マンガン乾電池とアルカリ乾電池など)を混ぜて使用しないでください。
- 長時間ご使用にならない場合は、乾電池を本体から取り出しておいてください。
- 乾電池を加熱したり、分解したり、ショートさせたり、火の中に投入しないでください。

ヘッドレストアームブラケットについて

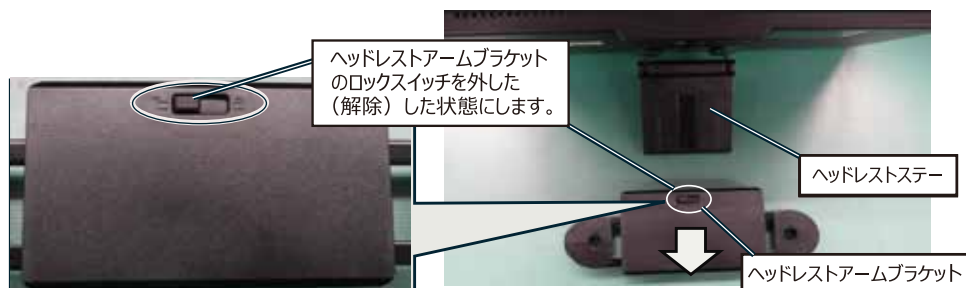
ヘッドレストステーの位置移動及び取外し方



- ① 本体からヘッドレストステーを移動させる場合は、ヘッドレストステーライドボタンを上方向へスライドさせヘッドレストステーロック部がヘッドレストステーから外れたことを確認し移動させます。
- ② 移動後、ロック部にヘッドレストステーがヘッドレストロック部に再度しっかり固定されたことを確認してください。
- ③ 外す場合、同様にヘッドレストスライドボタンを上側へスライドさせた状態でヘッドレストステーを下側へ移動させて本体から外します。
(再度ヘッドレストステーを組付ける場合は、逆の手順でヘッドレストステーボタンを上側へスライドさせ、ヘッドレストステーロック部にしっかりロックされた状態になる様に適切な位置へ移動させます。)

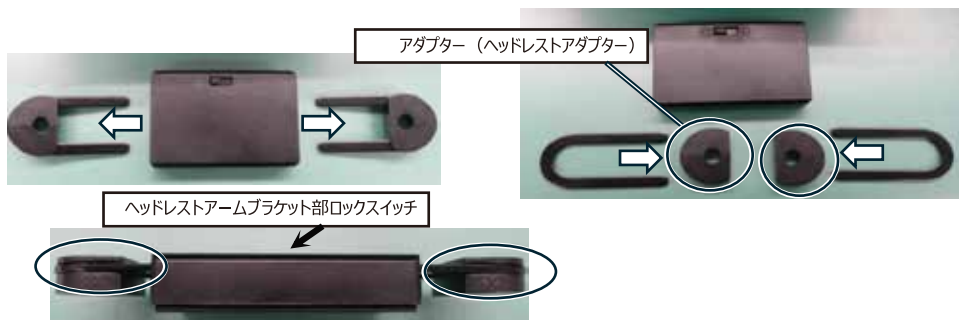
本体を車のヘッドレストへの取付方

- ① 本体からヘッドレストアームブラケットを外す際ヘッドレストステー部とヘッドレストアームブラケットがロックされていない事を確認し外します。

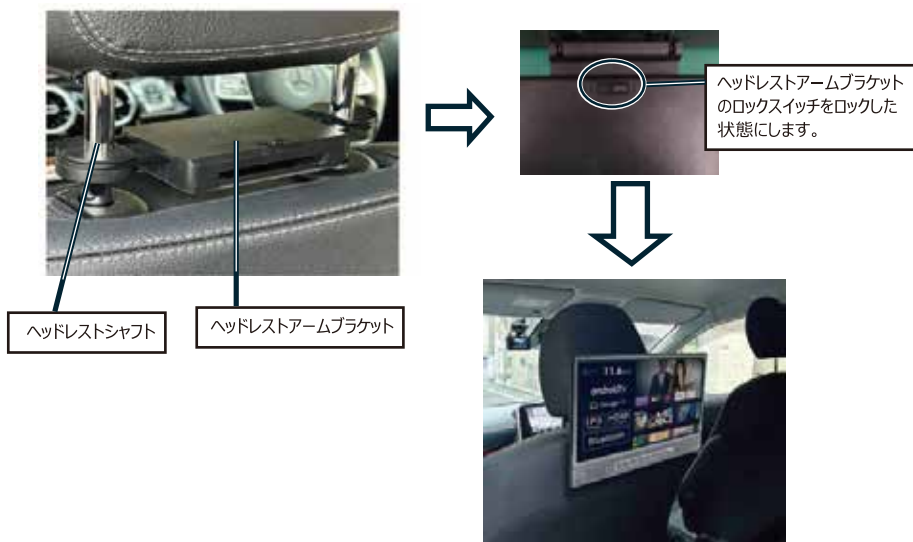


ヘッドレストアームブラケットについて

- ②車のヘッドレストのトシャフトに合う付属のアダプターを確認し、ヘッドレストアームブラケットのアダプターを必要時他の付属のアダプターと取り替えます。
取り替える場合は下記のようにヘッドレストアームブラケットに組み付けているブラケットアダプターを外します。適合したヘッドレストシャフトに合うアダプターを逆の手順で組付けます。
※ブラケットアダプターの方を間違えないようにご注意ください。



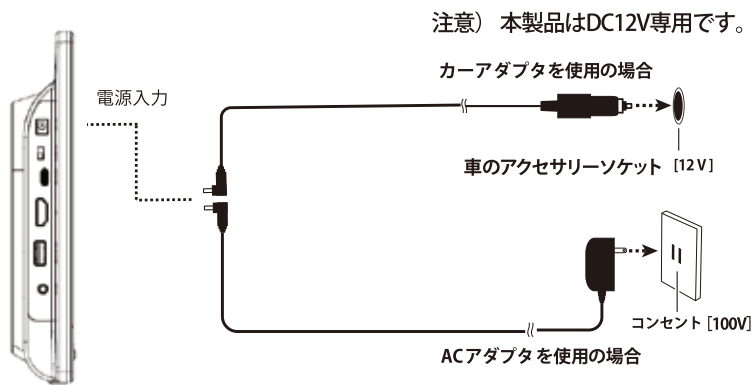
- ③車のヘッドレストのシャフト部にヘッドレストアームブラケットを写真例のように組付けます。
その後、ヘッドレストアームブラケットを本体ステー部へ差込みしヘッドレストアームブラケットロックスイッチをロック状態にし、組付けし完了します。



電源の接続

本製品は、家庭用電源（AC電源）と車載用電源（DC電源）で電源の供給が可能です。

■付属のACアダプターまたはシガー電源ケーブルを本体左側の電源入力とコンセントまたは車のアクセサリソケットに接続します



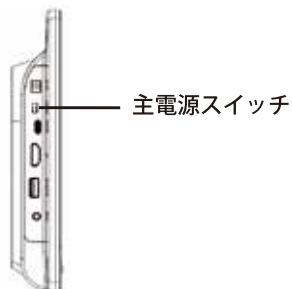
ご注意

- ※シガー電源ケーブルをご使用の際は、エンジンをかけてから接続してください。
- ※シガー電源ケーブルをご使用の際は、安全な場所に車を停めてからご使用ください。
- ※シガー電源ケーブルをご使用の際は、確実に奥まで差しこまれているかご確認ください。
- ※本製品はDC12Vバッテリー使用の自動車専用です。
- ※マイナスアース車専用です。プラスアース車には使用できません
- ※自動車のシガレットライターソケットの形式・寸法によっては、本製品を取り付けられないことがあります。
- ※本製品を車内に放置しないでください。車内が高温になり故障の原因になります。

電源を入れる

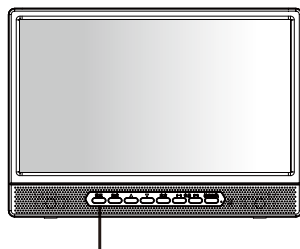
電源を入れる

- ①本体の主電源スイッチをオンにします。 表示ランプが緑に点灯します。



■本体の主電源スイッチがすでにオンの場合

本体の電源ボタンを押します。 表示ランプが緑に点灯します。
画面が表示されるまでにしばらく時間がかかります。



- ③はじめて電源を入れたときは「初期設定」が必要です。
次ページの「初期設定」を参照し、設定してください。

電源を切る

- ①電源ボタンを押します。
②主電源スイッチをオフにします。

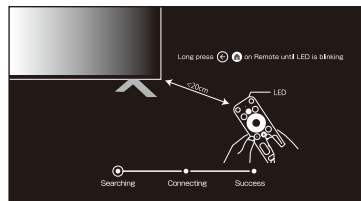
初期設定

初めて電源を入れたときは、android tvのLOGO等を表示した後、モニターに下記画面が表示されます。

※起動から下記画面表示するまで時間がかかります。

1. リモコンと本機をペアリングする

※初回セットアップ時は英語表記するので 以下の通り進めてください。



①リモコンと本体を20cm以内に近づけて

(ボタンと ボタンを同時に

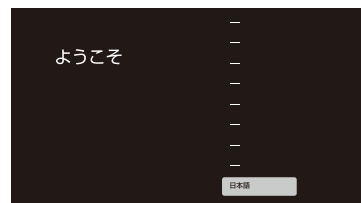
約10秒長押しします。

(リモコンランプが緑色に点滅するまで)



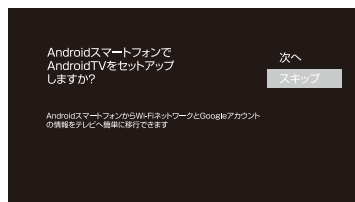
② 画面中央に「 」と表示されたら
ペアリング成功です。

2. 言語設定



リモコンの ボタンを操作して、
「日本語」を選択します。

3. Android スマートフォンで AndroidTV をセットアップする

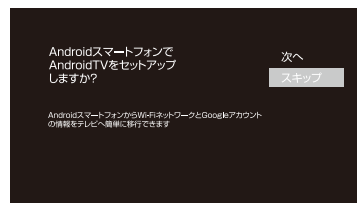


①「次へ」を選択し、 ボタン を押すと
下記画面が表示されます。



②画面に従ってAndroidスマートフォンで
設定してください。前の画面に戻るには
 ボタン を押してください。

※ご注意



AndroidスマートフォンでAndroidTVをセッ
アップするときペアリングが出来ない場合、
画面で「次へ」を選択せず「スキップ」を選
択しWi-Fi設定へ進んで設定してください。

Wi-Fi 設定

■ネットワークの接続をします。

本製品はWi-Fi経由でインターネットに接続します。

- ①ご自宅のSSIDが表示されますので使用するSSIDを選択してください。



- ②下記画面になりましたらパスワード(暗号化キー)の入力を画面下のキーボードを使用して入力します。

カーソルをリモコンの  ボタンと  ボタンで選択し、入力が終わったら「✓」までカーソルを移動して、  ボタンを押します。



※SSIDの表示イメージ

SSIDとパスワード(暗号化キー)の調べ方は右図をご参照ください。

ネットワークの設定でSSIDが表示されない場合は、WIFI設定のセキュリティレベル<Wifiデザリング(携帯側) 含め> WPA2の設定でご使用をお願いします。

セキュリティレベルの設定については、WIFI機器メーカーへお問合せをお願いいたします。

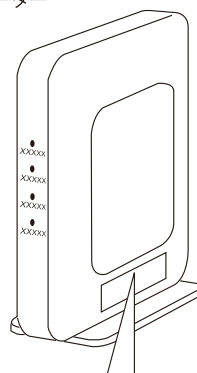
※WPA3は非対応製品です。

又、iPhoneでのデザリングの場合は、設定メニューのインターネット共有にて「互換性を優先」をオンにしてご使用ください。

■SSIDとパスワード(暗号化キー)の調べ方

一般的にはご家庭にある無線ルーターの側面または底面などに記載されています。

SSID/暗号化キーの記載例 無線ルーター



SSID (2.4G) ABC000
暗号化キー 1234

Google アカウントの設定

Googleアカウントは事前に取得(登録)をお願いします。

※以下の表示は一般的な操作を抜粋したものです。

①「ログイン」を選択してください。



②リモコンを使用して、取得したGoogleアカウントのメールアドレスを入力して画面キーボードの「→」を選択します。



※一般的には「Gmailアカウント」を使用します。

※この画面でアカウントを作成することもできます。リモコンの  ボタンで「上」を押すと画面キーボードが消え、「アカウントを作成」が表示されます。再度キーボードを表示したいときは  ボタンの「下」を押してもう一度「上」を押します。

詳しくは<https://support.google.com/>をご覧ください。

③Googleアカウントで取得したときのパスワードを入力してください。



④Google利用規約をお読みいただき「同意する」を選択します。



⑤Googleサービスで「位置情報の使用」

「Google Androidの改善にご協力ください」は同意する場合は「✓」を入れて「同意する」を選択します。同意しない場合は「✓」を入れないでください。



Google アカウントの設定

つづき

- ⑥Googleアシスタントでは「次へ」を選択します。



- ⑦複数アプリの検索結果をまとめて表示にて、「許可する」を選択すると、音声検索を使用する場合は該当アプリが呼び出され、「許可しない」を選択すると、音声検索する場合に該当する権限申請がポップアップされます。



- ⑧「アカウントに基づく情報を許可する」で「次へ」または「スキップ」を選択します。



- ⑨Googleアシスタントを最大限に活用しようで「はい」または「いいえ」を選択します。



- ⑩本機の名前を選択してください。



- ⑩他のアプリをインストールします。方向ボタンでインストールしたいアプリを選択し、 ボタンを押すと「✓」が表示されます。選択を取り消すには、再度  ボタンを押してください。



Google アカウントの設定

つづき

⑪ 下記ホーム画面が表示するまで

● ボタンを押し続けてください。



以上で初期設定は完了です。

ホーム画面



※バージョンアップにより画面が異なる場合があります。

アイコンの説明は以下の通りです。

①Googleアシスタント(音声入力)

選択したら  または  マークに変わります。

音声入力はリモコンの  ボタンを押してLEDが緑に変わったらボタンを離しリモコンマイクに向かって話してください。

キーボードで入力するときは  を選択してください。

ポップアップキーボードが表示されます。

②各種アプリ

本製品にインストールされているアプリケーションの中で、お気に入りのアプリケーションのアイコンが表示されます。

※お気に入りのアプリケーションは、追加／削除／順序を変更できます。

③各種設定

※詳細は23ページ「スマートTV各種設定」で説明します。

④現在時刻

スマートTVの各種設定

デバイス名の設定、ネットワーク、アカウント、アプリなどのスマートTV機能に対する設定を行います。

1. リモコンの  を押すと設定画面が表示されます。
2. 方向ボタンと決定ボタンで項目を設定します。
3. 設定画面を終了するには  を押してホーム画面にします。



メニュー項目	機 能
ネットワークとインターネット	Wi-Fiとインターネットの設定を行います。
アカウントとプロフィール	現在のアカウントを表示します。また、アカウントの変更、追加、削除ができます。
アプリ	登録されているアプリを表示します。また、最近開いたアプリ、権限、セキュリティなどの設定ができます。
デバイス設定	デバイス情報、日付と時刻、言語などシステム設定を調整することができます。（次のページに詳細を記載します。）
ユーザー補助	字幕やテキスト読み上げの設定をします。
リモコンとアクセサリ	Bluetooth（ブルートゥース）デバイスをペアリングできます。 ●アクセサリを追加 ①アクセサリを追加 を選択します。 ※アクセサリ追加で接続する「Bluetoothイヤホン機器等において接続使用する場合、スマートTV機能に限ってのご使用となります。 ※2回目からは自動でアクセサリ（Bluetooth機器）の検測が始まります。 ②接続したいデバイスをペア設定モードにして本製品の近くに設置してください。※キーボード、マウス、スピーカーなど。 【注意】すべてのBluetooth機器の接続を保証するものではありません。 ③接続機器が見つかったと右側画面に接続機器名が表示されます。 ④接続機器名が表示されたら「戻るボタン」を押します。
リモートボタンの設定	テレビ、サウンドバー、レシーバーを追加したとき本リモコンで音量、電源、入力が操作ができます。 【注意】すべてのメーカー、機器の操作を保証するものではありません。

スマートTVの各種設定

つづき

デバイス設定

① 1. デバイス情報

- ①システムアップデート、ソフトウェアのアップデートをします。
- ②デバイス名: 本製品のデバイス名を表示・変更します。
- ③出荷時設定にリセット: 購入時の設定に初期化します。
- ④ステータス: 端末情報を表示します。
- ⑤Hailstorm Version: Netflixの「Hailstorm(スケーリングパートナーシッププログラム)」のバージョンです。
- ⑥法的情報: 規約やライセンス情報を表示します。
- ⑦モデル: 本製品のモデル名です。
- ⑧Android TVのOSバージョン: 本製品のOSバージョンです。
- ⑨Android TVのOSセキュリティパッチレベル: 安全性を向上するためのパッチの更新日です。
- ⑩カーネルバージョン: Android OSのコアバージョンです。
- ⑪Android TVのOSビルド: ビルドの更新情報と更新日です。
- ⑫Netflix ESN: Netflixの端末番号です。
- ⑬Stick HD ソフトウェアバージョン: 本製品のバージョンです。



② 2. 日付と時刻

- ①日付と時刻の自動設定: 通常は「ネットワークから提供された時刻を使用する」を選択してください。「OFF」にすると自由に設定ができます。
- ②日付の設定: 「日付と時刻の自動設定」で「OFF」にすると設定ができます。
- ③時刻の設定: 「日付と時刻の自動設定」で「OFF」にすると設定ができます。
- ④タイムゾーンの設定: 通常は「東京」を選択してください。
- ⑤24時間表示の使用: 24時間表示または12時間表示の選択です。

③ 3. 言語

本製品の言語の設定、変更ができます。

④ 4. キーボード

キーボードの設定です。初期設定は「Gboard (Googleキーボード)」です。

⑤ 5. APP Key Dification

アプリを登録すると、リモコンの「Google Play」ボタンで起動することができます。

⑥ 6. ディスプレイと音

■ディスプレイ

- ①Screen resolution (解像度)
「Auto(自動)」、「Mode」、「Color」の設定ができます。
- ②Screen position → 表示サイズが変更できます。
- ③HDMI CEC→HDMI接続に際一部連動することができます。
※全ての機能を補償するものではありません。

スマートTVの各種設定

つづき

デバイス設定

(6. ディスプレイと音のつづき)

■サウンド

- システム音 → システム音のオン・オフの切り替えをします。
- 音の詳細設定 → 形式の選択を「自動」または「なし」に切り替えます。

7. ストレージ

共有ストレージの情報を表示します。

8. ホーム画面

ホーム画面のカスタマイズができます。さらにフィードバックやサポートなどの情報を表示します。
「チャンネルのカスタマイズ」「動画のプレビューを有効にする」「音声のプレビューを有効にする」「サービスをカスタマイズ」「コンテンツの設定」「アクティビティ管理を確認」「アプリを並び替え」「ゲームを並び替え」「フィードバックを送信」「Android TVサポートにアクセス」「Android TVホーム」「Android TVのコアサービス」

9. Googleアシスタント

GoogleアシスタントのON、アカウント、権限の表示、検索対象アプリの選択、セーフサーチ、オープンソースライセンスの表示をします。

10. Google Cast

スマホ・PCの動画や音楽をテレビやスピーカーに“ワイヤレスで送って再生できます。

11. スクリーンセーバー

「背景」「起動までの時間」「今すぐ起動」を設定します。

12. シャットダウンタイマー

画面をオフにする時間の設定です。

15分、30分、1時間、4時間、8時間、12時間、24時間、なし」から選択できます。

13. 位置情報

位置情報を設定します。

14. マイク

マイクの設定します。

15. カメラ

カメラの設定します。

16. 使用状況と診断

使用状況と診断をGoogleへフィードバックします。

17. 再起動

本製品を再起動します。



アプリの追加

HOME画面にアプリの追加をします

1. リモコンの「」を押します。
2.  ボタン を押して「+」(アプリをお気に入りに追加)まで移動して  ボタンを押します。
3. 「アプリの選択」から追加したいアプリを選択して、 ボタンを押すと「お気に入りのアプリ」欄に追加されます。

■ USB(A)に接続したUSB内の音楽ファイル、映像ファイルや画像ファイルを視聴するには、事前にPlayストアからメディアを再生するアプリを追加してください。
例) VLCプレーヤー等

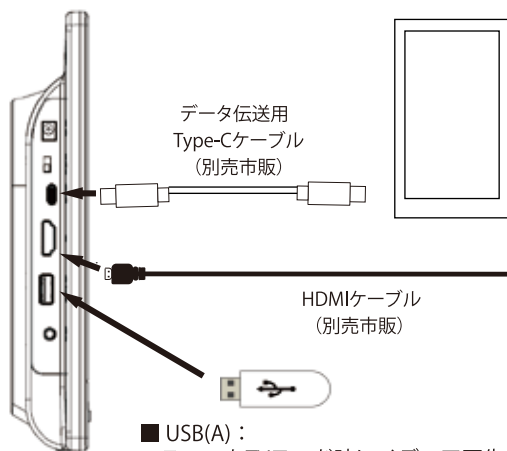


外部機器との接続

※他の機器を接続するときは、必ず本機および接続する機器の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。

※イラストは実際の商品の外観とは異なる場合があります。

※接続機器によっては映像や音声为正しくでない場合があります。



■USB(C) :

DP Altモード機能搭載の機器とUSBケーブル(Type-C) で接続すると。画面に映像を映すことができます。

※機種がDP Altモードに対応しているか確認してください。

■USB(A) :

スマートTVモード時にメディア再生プレーヤーアプリでUSB内の音楽ファイル、映像ファイルや画像ファイルを視聴することができます。

※操作はリモコンを使用します。

■HDMI :

HDMI端子のあるDVDプレーヤーやビデオカメラ等を本機に接続することができます。

HDMIケーブルを1本接続するだけで、デジタル信号のまま映像信号と音声信号を入力することができます。

Chromecast

※スマートTV時に使用できます。

(注意) 音量は本体で操作してください。

本製品のChromecastを使用し、スマートフォンのアプリ画面を表示（キャスト）できます。スマートフォン(またはタブレット)で、YouTube™などのアプリで視聴している動画をキャストボタン  で画面に映すことができます。

1. キャストの開始：スマートフォン（またはタブレット）で、YouTubeなどのキャスト対応のアプリでキャストボタン  をタッチすると、接続先として「Stick HD」（本製品）が表示されます。「Stick HD」をタッチすると本製品で再生されます。
2. キャストの動作：キャスト中はスマートフォン（またはタブレット）側で再生できません。ただし、シークバーの操作はできます。
3. キャストの終了：スマートフォン(またはタブレット)側でキャストボタン  をタッチして再生終了となります。

！ スマートフォンのアプリがChromecastに対応していなければなりません。

！ 本製品とスマートフォンが同じWi-Fiに接続していなければなりません。

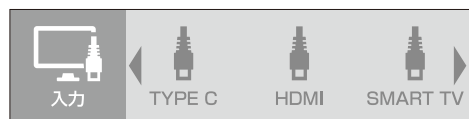
！ ログインが必要なアプリは、本製品とスマートフォン両方で操作してください。

外部機器(入力)の視聴

※他の機器を接続するときは、必ず本機および接続する機器の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。

1. 外部機器を接続します。(27ページ)
2. 本機及び外部機器の電源を入れます。

3. 本体の  ボタンを押すと、入力切替画面が表示されます。



TYPE C	: USB(C)に接続した外部機器の再生
HDMI	: HDMIに接続した外部機器の再生
SMART TV	: Android TVの再生/ USBメモリに収録された動画などの再生 (→P26)

4.   で再生モード選択し、  を押します。

外部機器の再生を始めます。

5. 音量を調整します。

本機の音量ボタン及び外部機器の音量を調整します。 ※本機のリモコンで操作はできません。

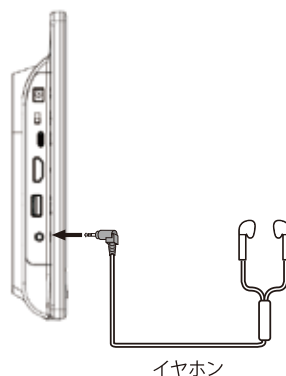


イヤホンと接続

1. 音量を最小にします。
2. イヤホンプラグを音声出力(イヤホン) に接続します。
3. 音量を調整します。

※イヤホンを長時間使用すると耳に悪影響を与えることがありますのでご注意ください。

※イヤホンを接続するとスピーカーから音が出ません。

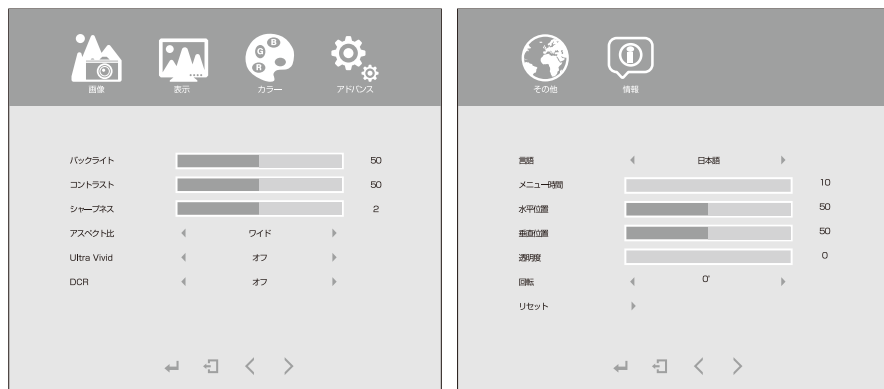


- ❗ 水周りでは使用しないでください。
- ❗ 接続先の機器によっては映像が正しく表示されない場合があります。

設定

- 本体のシステム設定では様々な設定をすることができます。
- 一度設定しますと、設定を変えるまで本体メモリーに保存されます。

1. 本体の  ボタンを押すと、下記の設定画面が表示されます。



※画面表示は無操作の場合約8秒で自動的に消えます。

2.   ボタンでメインメニュー項目を選択し、
 ボタンを押すと、サブメニュー項目に入ります。
3.   ボタンでサブメニュー項目を選択し、
 ボタンを押して、  ボタンでサブメニュー項目を変更
 できます。
4.  ボタンで項目変更内容を保存します。
5.  ボタンで前の状態に戻ります。
6. 他のサブメニューを設定するには手順3を操作します。
7. サブメニューからメインメニューに戻るに  を押します。
 再度  ボタンを押すと、本体設定画面を終了します。

画 像

サブメニュー	選択項目	内 容
バックライト	0～100	調整値が大きくなるほど画面が明るくなります。
コントラスト	0～100	数値が大きくなるほど映像のコントラストが強くなります。
シャープネス	0～4	映像の鮮明さを調整します。
アスペクト比	ワイド 4：3	画面の比率を設定します。 色を強調します。
Ultra Vivid	オン／オフ	
DCR	オン／オフ	ダイナミックコントラストをオン／オフにします。

表 示

サブメニュー	選択項目	内 容
回転	0° / 180	液晶画面の表示を回転します。

カラー

サブメニュー	選択項目	内 容
カラーモード	標準 ゲーム 映画 テキスト FPS RTS	カラーモードを選択することができます。
彩度	0～100	彩度を調整します。
ガンマ	オフ Gamma1.8 Gamma2.0 Gamma2.2 Gamma2.4	映像の暗い部分と明るい部分の階調のバランスを調整することができます。
色温度	ユーザー クール ウォーム sRGB	画面全体の色味を調整します。 ユーザーに設定するのみ、下の赤／緑／青項目を設定することができます。
赤	0～100	赤を調整します。
緑	0～100	緑を調整します。
青	0～100	青を調整します。

アドバンス

サブメニュー	選択項目	内 容
音量	0～100	音量を調整します。
オーディオ ソース	デジタル アナログ	音声をデジタルまたはアナログに設定します。
Over Drive	オン／オフ	自動電源オフ時間を設定します。

その他

サブメニュー	選択項目	内 容
言語	日本語、英語など	OSD言語を設定します。
メニュー時間	0～60	メニュー表示時間を調整します。
水平位置	0～100	OSD画面の水平表示位置を調整します。
垂直位置	0～100	OSD画面の垂直表示位置を調整します。
透明度	0～100	OSD画面の透明度を調整します。
OSD回転	0° 90° 180° 270°	OSD画面を回転します。
リセット	本体設定の内容をリセットします。	

※OSD（オン・スクリーン・ディスプレイ）：ディスプレイ画面上に本体の設定・操作情報などを表示する機能。

情 報

本体情報を表示させます。

故障かな?と思ったら

症状	考えられる原因	内 容
電源が入らない	ACアダプタ、カーアダプタがコンセントまたはシガーソケットにしっかり接続していない	ACアダプタ、カーアダプタがコンセントまたはシガーソケットにしっかり接続してください。
	本体の電源ボタンでオフにしていますか?	本体の電源ボタンを押してください。
音が出ない	音量が小さくなっている、または消音になっている。	音量を大きくしてください。 また消音の確認をしてください。
リモコンで操作できない	リモコンの乾電池が消耗している。	リモコンの乾電池を交換してください。
	リモコンの乾電池の+ (プラス)、- (マイナス) が逆になっている。	リモコンの乾電池の+、- が逆になっていないか確認してください。
	リモコンのと本機の間に遮蔽物がある。	遮蔽物を取り除いてください。
	リモコンと本体のペアリングが不完全。	再度、ペアリング操作を行ってください。
	リモコン一部のボタン操作が出来なくなる場合	ページ(P11) 参照して下さい。
外部入力機器再生でBluetoothイヤホン機器等から音が出ない	アクセサリ追加で接続するBluetoothイヤホン機器等において接続使用する場合、androidTV等に限ってのご使用となります。	その他のHDMI外部入力部からの外部接続機器で再生する場合は、付属のイヤホン又は本体スピーカを使って視聴をお願いします。
Wifi接続できない	Wifi機器側の制限や設定によって繋がらない可能性が考えられます。	機器側のセキュリティレベルを変更してみてください。 又は、他のWifi機器で接続できる場合は、接続できない機器メーカーへお問合せください。
Wifi接続iPhoneでデザリングできない	パスワード設定後に「接続できませんでした」となる場合は、iPhoneの設定変更が必要です。	設定メニューのインターネット共有にて「互換性を優先」をオンにしてください。(オフでWifi接続できません)
外部機器との接続がリセットされる	外部接続する場合について	HDMI/TYPE-C入力での再生時、本体電源を切った (OFF) の場合に再度電源を入れる (ON) と、AndroidTV画面に戻る仕様です。再度、外部入力接続する場合は、外部入力接続先を選択してください。

android ヘルプ



お願い

Android搭載端末の操作に関するご不明点については、以下のGoogleヘルプをご参照ください。

<https://support.google.com/android/?hl=ja#topic=7313011>

※Google、Android、YouTube、Android TV、およびその他のマークはGoogle LLCの商標です。

保証書

品番	AN-M033	製造番号	
保証期間	ご購入より1年間		
※レシートとともに保管してください。			

保証書規定

■ この保証規定は、お客様の保証を明記したものです。また、一定の期間・条件のもとで、保証をお約束するものであり、お客様の法律上の権利を制限するものではありません。

1. ご購入日より1年間、本取扱説明書に従った正常な使用状態において万一、製造上の原因で故障が発生した場合は、無償で修理いたします。当社の判断により同一または同等品と交換させていただく場合があります。あらかじめご了承ください。
2. 修理の必要が生じた場合は、製品にご購入時のレシートを添えて、お買い上げ店へご持参・またはご送付ください。
3. 修理で依頼品の持参およびお待ち帰りの交通費など、またご送付される場合の送料およびその他の費用はお客様の負担となります。
4. 保証の範囲は、修理・交換を限度とします。また、故障その他による逸失利益、その他、製品使用上で生じた直接または間接の損害については、その責任範囲に含まれません。
5. 保証期間内でも次の場合保証対象外となります。
 - (ア) レシートにお買い上げ日、お買い上げ店名がない場合。
 - (イ) ご使用上の誤り、改造が行われた際の故障及び損傷。
 - (ウ) 火災、地震、風水害、雷、その他の天災事変、虫害、塩害、公害、ガス害、異常電圧、指定以外使用電源による故障及び損傷。
 - (エ) 故障の原因が本製品以外（外部要因）による場合。
 - (オ) お買い上げ後の取付場所の移動、輸送、落下などによる故障及び損傷。
 - (カ) 特定の機器との組み合わせによって生じる不具合（相性）・故障の場合。
 - (キ) 譲渡・転売・中古販売・オークション等で入手された商品。

ご販売店様へ

この保証書はお客様へのアフターサービスの実施と責任を明確にするものです。贈答品、記念品の場合も含めて必ず記入捺印してお客様にお渡ししてください。

KEIYO 株式会社 慶洋エンジニアリング
ENGINEERING 〒105-0004 東京都港区新橋 6-13-1 第3長谷川ビル

製品に関するお問合せ / サービス  info@keiyoeng.co.jp

受付時間 月曜日～金曜日 10:00～12:00 / 13:00～16:00（祝日・お盆・年末・年始・ゴールデンウィークを除く）



LINEでのお問い合わせ

LINE 公式アカウントからユーザー様向けお問い合わせをいただけます。
オペレーターがサポートしますので、お気軽にご利用ください。

【本サービスご利用時の注意事項】

■ LINE アプリのインストールが必要です。■ 本サービスでは、LINE 音声通話／ビデオ通話での対応は行っておりませんので、あらかじめご了承ください。

オペレーター回答時間

使い方／修理窓口：受付時間：平日 10 時～12 時 / 13 時～17 時（土日祝日と弊社指定休業日は除く）

ご利用方法

■ LINE アプリがインストールされたスマートフォンなどの携帯端末から、「二次元コード」を読み取ってください。



仕様

品名		11.6インチ APPスマートリアモニター	
機種名		AN-M033	
パネル方式		IPS	
画面サイズ		11.6インチ	
画素数		1366×768(HD) ／16:9	
コントラスト比		500:1 (Typ.)	
輝度		240 cd/m ²	
視野角		上下140° ／左右160°	
最大表示色		262K Colors	
CPU		Amlogic	
GPU		ARM Mali-G31 MP2	
メモリー		DDR：1G ／フラッシュ：8G	
ネット ワーク	Android TV TM 搭載 ※	●	
	Chormecast Built-in	●	
	Googleアシスタント	●	
	無線LAN内蔵	● 2.4GHz/5.0GHz 802.11 b/g/n/ac	
	Bluetooth ※	● Ver 5.0	
入出力 端子	HDMI	x1：HDMI1.4 1920x1080 30Hz	
	USB(A)	x1：メディア再生 ※Andriod TVモード時にアプリ使用で再生可能	
		動画対応ファイル	MP4・MPEG・WMV・AVI・MKV・RM・MOV
		音声対応ファイル	MP3・WMA・FLAC・AAC
	USB(C)	x1：DP Altモード	
	イヤホン端子	3.5mmミニジャック	
	DC入力	DC12V/1.5A	
音声出力（スピーカー）		2W+2W	
消費電力		18W	
待機消費電力		< 1W	
動作保証温度		0℃～50℃	
サイズ（約）		約278x198x35mm	
本体質量（約）		600g	
付属品		ACアダプター(1.5m)×1、 シガー電源ケーブル(3m)×1、イヤホン×1、 ヘッドレストアームブラケット×1、 リモコン×1、単4乾電池×2(リモコン動作確認用)、 取扱説明書(保証書付) ※ヘッドレストアームブラケットは本体取り付け済み	

※AndroidTVをご使用する場合、インターネット契約Wi-Fi機器接続が必要になります。

※Bluetoothでの接続はAndroidTVをご使用時のみ、お使いいただけます。

※USB(C)は、DP Altモード対応の機器との接続でお使いいただけます。

※付属のリモコン用電池は動作確認用の試供品につき、早めに新しい電池と交換してください。

※本製品仕様は、改良などのため予告なく変更する場合があります。あらかじめご了承ください。

※本パッケージで使用しているイラストや写真はイメージです。実際とは多少異なる場合があります。

※本製品にはTVチューナーを内蔵していないのでTV番組の視聴はできません。あらかじめご了承ください。

MEMO